

SSK

群なんねん

群難連機関紙

新刊79号

編集人

群馬県難病団体連絡協議会

群馬県前橋市新前橋町13-12
群馬県社会福祉総合センター内
〒371-0843 TEL・FAX027-255-0035

《群難連ホームページアドレス》

<http://www.g-nanbyo.server-shared.com/>



撮影：萩原章利さん

新年度を迎えて

群馬県難病団体連絡協議会会長 水沼文男

今回の新型コロナウイルス感染症が発生したことで、群難連としても、加盟団体としても、医療講演会・定期総会等が全て中止になってしまいました。緊急事態宣言が発令され、ステイホームが合言葉となり、テレワークによる新しい仕事のスタイルが定着している会社もあるようです。6月19日以降は県をまたぐ移動も可能になりました。

基礎疾患がある私達は、感染症にかかりやすいので注意が必要です。マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、密閉・密集・密接（3密）を避けて「新しい生活様式」を取り入れ、これからワクチン・治療薬が出来るまでは、お互い頑張りましょう。

2019年度活動報告

はじめに

難病患者の悲願であった「難病法」が制定され、その記念日登録がなされたことを受け、「第1回『難病の日』記念のつどい」を開催しました。全国各地の難病連としては群難連の開催が初めてとなりたくさんの方から難病について思いを寄せていただきました。

この1年の活動をみなさんと一緒に確認しあい次年度の活動につなげていきたいと考えます。この1年間の活動を報告します。

1. 難病患者の社会保障に関して、県および市町村に対する要請

- (1) 県知事との懇談会（3月12日）
難病見舞金について
- (2) 県への要望 自民党政調懇談会（10月17日）
 - ① 難病等患者の雇用促進策について（労働政策課）
 - ② 難病等の啓発活動の推進について（保健予防課）
 - ③ 難病患者の負担軽減制度について（保健予防課）
 - ④ 県内公共施設入場料無料化・割引について（保健予防課）
- (3) 渋川市・藤岡市・富岡市との懇談会（8月27日）
見舞金制度の改善、群難連組織体制及び活動内容について
- (4) 公明党との意見交換会（11月27日）
自民党政調懇談会と同事項を要望

2. 難病に関する知識の普及と啓発活動

- (1) 相談事業
 - ① 第1回「難病の日」記念のつどい（5月19日）
 - ② 難病よろず電話相談室…毎月第2・第4日曜日
相談件数 13件
 - ③ 出前難病よろず相談室
 - ・みなかみ町（7月21日・みなかみ町カルチャーセンター）
リウマチ、パーキンソン病の患者家族6人
 - ・安中市（10月20日・安中市文化センター）
パーキンソン病、筋無力症の患者4人
 - ・太田市（12月1日・太田市福祉会館）
パーキンソン病、リウマチの患者家族7人
 - ・イオンモール高崎（10月5日）
 - ・高崎健大祭（10月26日・27日）
 - ・県健康科学大学祭（11月9日・10日）
 - ④ 「難病サロン」の開設（出前難病よろず相談室に併設）
 - ⑤ 第6回 療養医療相談会（9月29日・太田市福祉会館）
脳神経内科、県ソーシャルワーカー協会
 - 第7回 療養医療相談会（11月24日・センター）
脳神経内科、腎臓・リウマチ・膠原病内科、整形外科、県ソーシャルワーカー協会
- (2) 機関紙発行…年3回（各3,600部発行）
 - ① 76号…2019年8月1日発行、2019年8月7日発送
 - ② 77号…2019年12月26日発行、2019年12月17日発送
 - ③ 78号…2020年3月17日発行、2020年3月17日発送
- (3) 2019年度「群馬県各市町村福祉制度一覧」作成

(4) 人材育成の取り組み

- ① 活動促進セミナー（9月7日）、参加者…14人
・「ジェネリック薬品」について
講師：県業務課 飯島 浩之 氏
・「群難連のあゆみ」
講師：群難連会長 水沼 文男
- ② ピアサポート研修会（8月25日）、参加者…19人
「患者の立場から考えるインフォームドコンセント～自己決定支援のために～」
講師：高崎健康福祉大学 保健医療学部 看護学科
倉林 しのぶ 先生
- ③ 難病ピアサポート研修（外部公開講座）

(5) 啓発活動

- ① ホームページ随時更新
- ② リフレット作成、配布
- ③ イオン黄色いレシートキャンペーン（4月～8月の毎月11日）

(6) 支援団体との懇談会

県薬剤師会との懇談会（10月24日） 於：県薬剤師会館

(7) 日本難病・疾病団体協議会（JPA）との連携

- ① 国会請願行動（5月13日）…54,216筆
（6月26日）衆参両院採択の上、内閣へ送付
- ② 全国いっせい街頭署名行動（10月5日・イオンモール高崎）…501筆
- ③ 幹事会・総会への出席
- ④ 関東甲越ブロック交流会出席（11月23日・茨城県）

3. 財政活動の推進

(1) 財政基盤の確立の強化

- ① 県補助金現状維持の要請・交渉
- ② 特別賛助会員（県内市町村）への協力依頼…県下35市町村が協力
- ③ 賛助会員（支援団体）加入の呼び掛け

(2) 「群馬県共同募金会」へ配分の申請

2020年度開催「療養医療相談会」
（9月27日・中之条、10月24日・センター）

- (3) 公益財団法人 上毛新聞厚生福祉事業団「愛の募金」の申請（決定）
- (4) アステラス製薬（株）患者支援広告の機関紙への掲載依頼（決定）
- (5) 前橋市難病友の会、桐生地域難病友の会への財政支援

4. 加盟団体との連携

- (1) 加盟団体長との懇談会（8月25日）
- (2) 加盟団体研修交流会（12月3日）…栃木県佐野方面にて工場見学等
- (3) 加盟団体総会・交流会への出席

5. 難病患者の実態調査

(1) 指定難病患者の実態把握

2017年3月31日現在 指定難病受給者数（306疾患）	…14,362人
2018年3月31日現在 指定難病受給者数（331疾患）	…12,832人
2019年3月31日現在 指定難病受給者数（331疾患）	…13,188人
2020年3月31日現在 指定難病受給者数（333疾患）	…13,470人

6. その他

- (1) 「第2回『難病の日』記念のつどい」開催に向け、群馬県内の疾病団体と打ち合わせ会議
全国心臓病の子どもを守る会群馬県支部、日本ALS協会群馬県支部、肺高血圧症患者会よつ葉の会、群馬県網膜色素変性症協会、群馬小児糖尿病の会（ひまわり会）
- (2) 群馬県難病対策協議会への参加（3月6日・中止）
- (3) 群馬県障害者施策推進審議会への参加（11月5日）
- (4) 群馬県障害者差別解消推進協議会への参加（11月5日）
- (5) 群馬県難病相談支援センターとの連携

2020年度活動方針

はじめに

「新型コロナウイルス」という新しい感染症が発生して、パンデミックが起き、全世界の生活様式が変わろうとしています。今まで経験したことのない時代が始まりました。そして、この新型コロナは基礎疾患のある我々患者にとって命にかかわる危険な感染症と言われています。

このような時代を乗り越えるには大変な苦労があるかと思いますが、基本的な予防策をしっかり守り、冷静な行動を心掛け、みんなで知恵を出し合い、新型コロナに感染しないことを最優先して無理のない患者会活動を進めてまいります。

1. 難病患者の社会保障に関して、県及び市町村に対する要請

- (1) 県への要望 自民党政調懇談会（10月初旬）
- (2) 市町村への要望 中之条町・東吾妻町・長野原町

2. 難病に関する知識の普及と啓発活動

(1) 相談事業

- ① 難病よろず電話相談室 毎月第2、第4日曜日
- ② 出前難病よろず相談室
・沼田市（7月12日） ・藤岡市（10月18日）
・館林市（12月6日） ・イオンモール高崎
・高崎健大祭
- ③ 「難病サロン」の開設（出前難病よろず相談室に併設）
- ④ 療養医療相談会
・第8回 県社会福祉総合センター（10月24日）
腎臓リウマチ膠原病内科、脳神経内科、県ソーシャルワーカー等
・第9回 中之条町（2月中）
腎臓リウマチ膠原病内科、脳神経内科、県ソーシャルワーカー等

(2) 機関紙「群なんれん」の発行（79号、80号、81号）

(3) 人材育成の取り組み

- ① 活動促進セミナー（8月30日）
- ② ピアサポート研修会 3回開催
9月12日（土）、10月17日（土）、11月14日（土）

(4) 啓発活動

- ① 第2回「難病の日」記念のつどい（5月23日・中止）
- ② ホームページの更新
- ③ リーフレット作成、配布
- ④ イオン黄色いレシートキャンペーン（4月～8月の毎月11日）
- ⑤ 難病啓発キャンペーン

- (5) 支援団体との懇談会
① 県看護協会
- (6) 日本難病・疾病団体協議会（JPA）との連携
① 国会請願行動（5月25日・中止）
② JPA全国いっせい街頭署名行動（10月・イオンモール高崎）
③ 幹事会・総会への出席
④ 関東甲越ブロック交流会開催（11月21日・群馬県）

3. 財政活動の推進

- (1) 財政基盤の確立と強化
① 県への補助金現状維持の要請
② 特別賛助会員・賛助会員へ賛助金要請
③ 寄付金の要請
- (2) 「群馬県共同募金会」へ配分申請
- (3) アステラス製薬（株）患者支援広告の掲載依頼
- (4) (公財) 上毛新聞厚生福祉事業団「愛の募金」への申請
- (5) 前橋市難病友の会、桐生地域難病友の会への財政支援

4. 加盟団体との連携

- (1) 加盟団体との研修会（11月）
- (2) 加盟団体の総会、交流会等への参加

5. 難病患者の実態調査

- (1) 指定難病（333疾患）患者の実態把握

6. その他

- (1) 群馬県内の疾病団体との連携
- (2) 群馬県難病相談支援センターとの連携
- (3) 群馬県難病対策協議会への参加
- (4) 群馬県障害者施策推進審議会への参加（7月28日）
- (5) 群馬県障害者差別解消推進協議会への参加

新役員・理事

2020年度から2022年度

役職名	氏名	団体名
会長	水沼 文男	群馬県腎臓病患者連絡協議会
副会長 (JPA 委員長兼務)	福田 俊昭	群馬肝臓友の会
副会長 (組織委員長兼務)	角田美佐枝	(公社)日本リウマチ友の会群馬支部
事務局長	大澤富美代	全国膠原病友の会群馬県支部
組織委員会	委員長	角田美佐枝 (公社)日本リウマチ友の会群馬支部
	副委員長	桜井 永子 群馬肝臓友の会
財務委員会	委員長	松田 直樹 全国パーキンソン病友の会群馬県支部
	副委員長	町田 毅 群馬県脊柱靭帯骨化症友の会
JPA 委員会	委員長	福田 俊昭 群馬肝臓友の会
	副委員長	永沢 正次 群馬県腎臓病患者連絡協議会
機関紙編集委員会	委員長	前田 光子 (公社)日本リウマチ友の会群馬支部
	副委員長	瀧本理絵子 全国膠原病友の会群馬県支部
ピアサポート委員会	委員長	井田 尊久 つくしの会(個人参加難病患者の会)
	副委員長	平 豊 全国パーキンソン病友の会群馬県支部
理事	小野 順子	ベーチェット病友の会群馬県支部
理事	伊藤 純子	ベーチェット病友の会群馬県支部
理事	遠藤 善久	群馬県脊柱靭帯骨化症友の会
理事	飯塚 敦子	前橋市難病友の会会長
理事	山本 徳一	桐生地域難病友の会会長
会計監査	湯澤 和江	(公社)日本リウマチ友の会群馬支部
会計監査	塩山 晃	群馬県腎臓病患者連絡協議会
相談役	澁澤東三夫	ベーチェット病友の会群馬県支部

総会アピール

新型コロナウイルスの感染拡大防止のため「緊急事態宣言」が発令され、多くの群難連の活動も中止を余儀なくされました。政府や自治体からの自粛要請もあり、会員の皆さまには日常生活において大変な思いをされていることと思います。これからは新型コロナウイルスとも共生していかねばならない時代が来ていることを踏まえ、「新しい生活様式」を考えながら、「コロナに負けない

ように生き抜いてまいりましょう。

各患者会も会員の減少や高齢化で、患者会活動に少なからず影響が出ていることと思われます。群難連は、各患者会と密なる情報交換、連携と協力をを行い、その活動を積極的に支援していかねばならないと思います。そして、各患者会の活動の活性化が群難連の活性化となって、相互に循環・拡大が図られていくものと考えます。

2015年から施行された『難病法』も5年目を迎え、今年1月から「難病対策委員会」で難病対策の見直し検討が始まりました。この見直しにあたっては、私たち群難連もJPAを通じ早急に改善すべき意見を述べてきました。私たちの声がどのように反映されるかを見守っていかなくてはなりません。また、見直しの内容については、諸項目の改善だけでなく、指定難病からの除外や認定基準の見直しなど、患者やその家族に寄り添うよう求めていかなくてはなりません。

難病患者の就労支援についてもいまだ厳しいものがあります。難病患者の収入、そして社会参加、地域社会における他の人々との共生など、これらを実現していくためにも難病サポーターの育成、ハローワークによる支援の充実を求めていきたいと思います。

2014年5月23日に『難病法』が国会において全会一致で成立いたしました。その日を記念し5月23日を『難病の日』として登録いたしました。昨年には、群馬県において第一回の記念イベントを開催いたしましたが、今年度は残念ながら開催の中止を余儀なくされました。まだまだ難病に対する理解が広く社会に知れわたっていない状況を踏まえ、社会に発信していきましょう。そして、私たち患者・家族の意識向上や患者会活動の活性化につなげてまいりましょう。

法律はそれが出来たら終わりではなく、さらに必要なものは取り入れていく、難病対策を充実させ育てていく、こうした姿勢を私たち患者・家族は確認し、活動を進めていきましょう。

2020年6月28日

群馬県難病団体連絡協議会
第47回定期総会

スローガン

1. 難病の治療法開発、及び専門医師の育成を
2. 福祉群馬の名に恥じないところある福祉行政を
3. 難病患者の雇用・災害対策の確立をはか
4. 難病の治療に関する正しい知識と理解を
5. 格差のない地域医療をめざそう
6. 加盟団体相互の理解・連帯を強める繋がりを

群馬県難病団体連絡協議会 第47回定期総会議決について

		賛	否
第1号議案	2019年度活動報告	68	0
第2号議案	2019年度決算報告、 会計監査報告	68	0
第3号議案	2020年度活動方針（案）	68	0
第4号議案	2020年度予算（案）	68	0
第5号議案	役員・理事の選任（案）	68	0

《その他の意見・要望》

- ・少なくとも新型コロナワクチンが、一般レベルのインフルエンザワクチン並みに広がるまでは患者が少しでも楽に生活できるように、活動の推進をお願いします。
- ・新型コロナウイルスで患者会の活動等も大変ですが、加盟団体と協力し合い頑張って乗り越えていきたいですね。
- ・皆の生活環境が少しでも前進できるよう頑張ります。ご指導よろしくお願い致します。
- ・コロナウイルスの影響が大きく予定行事も実行できず不安な毎日かと思えます。総会の皆さまに会えずに残念でしたが何よりも感染防止が第一です。早い終息を願い皆さんで頑張りましょう。
- ・皆様にお会いできる日が一日でも早く来ます様、お祈りしております。
- ・役員の方のご奮闘に敬意を表します。

JPA（一社）日本難病・疾病団体協議会

国会請願行動報告

群難連では、約5万筆をJPAへ送付、2019年度国会請願行動はコロナ感染予防のため中止となったが、5月中旬にJPAから各紹介議員へ郵送を行った。

3月26日（木）連合群馬の佐藤英夫会長より国会請願署名3万4,700筆をお預かりしました。



佐藤英夫会長（左）

2019年度 国会請願署名筆数

団体名	署名（筆）
県医師会	1,642
県歯科医師会	190
県看護協会	2,421
県薬剤師会	157
連合群馬	34,730
東電労組	2,881
県医療ソーシャルワーカー協会	264
街頭署名（イオンモール高崎）	501
県健康科学大学祭	130
高崎健大祭	251
小計	43,167

群腎協	7,092
ペーチェット病友の会	50
リウマチ友の会	250
膠原病友の会	1,185
筋無力症友の会	10
肝臓友の会	27
つくしの会	62
パーキンソン病友の会	514
脊柱靱帯骨化症友の会	799
その他	20
小計	10,009
総合計	53,176

2019年度、全国から44万3,569筆提出した「難病・長期慢性疾患・小児慢性特定疾病対策の総合的な推進を求める請願」が会期末の6月17日、衆議院、参議院ともに採択され、内閣に送付されることが決定した。衆参両議院での採択は5年連続、参議院では7年連続。

令和2年度の 熱中症予防行動

環境省 厚生労働省 令和2年5月

「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイント

新型コロナウイルスの出現に伴い、感染防止の3つの基本である①身体的距離の確保、②マスクの着用、③手洗いや、「3密（密集、密接、密閉）」を避ける等の「新しい生活様式」が求められています。このような「新しい生活様式」における熱中症予防行動のポイントは以下のとおりです。

1 暑さを避けましょう

- ・エアコンを利用する等、部屋の温度を調整
- ・感染症予防のため、換気扇や窓開放によって換気を確保しつつ、エアコンの温度設定をこまめに調整
- ・暑い日や時間帯は無理をしない
- ・涼しい服装にする
- ・急に暑くなった日等は特に注意する

3 こまめに水分補給しましょう

- ・のどが渇く前に水分補給
- ・1日あたり1.2リットルを目安に
- ・大量に汗をかいた時は塩分も忘れずに

2 適宜マスクをはずしましょう

- ・気温・湿度の高い中でマスク着用は要注意
- ・屋外で人と十分な距離（2メートル以上）を確保できる場合には、マスクをはずす
- ・マスクを着用している時は、負荷のかかる作業や運動を避け、周囲の人との距離を十分にとった上で、適宜マスクをはずして休憩を

4 日頃から健康管理をしましょう

- ・日頃から体温測定、健康チェック
- ・体調が悪いと感じた時は、無理せず自宅で静養

5 暑さに備えた体作りをしましょう

- ・暑くなり始める時期から過度に運動を
- ・水分補給を忘れずに、無理のない範囲で
- ・「やや暑い環境」で「ややきつい」と感じる強度で毎日30分程度

高齢者、子ども、障害者の方は、熱中症になりやすいので十分に注意しましょう。3密（密集、密接、密閉）を避けつつ、周囲の方からも積極的な声かけをお願いします。

新型コロナウイルス感染症に関する情報：
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/2000164708_00001.html

熱中症に関する詳しい情報：<https://www.wbgt.env.go.jp/>

会員の声

マスク

〈群馬県腎臓病患者連絡協議会 清水 操〉

「新型コロナウイルス感染症」が出てから透析施設では、感染予防の対策が厳しくなりました。透析室入室時は必ずマスクの装着、ロッカールームの使用は密になることから使用禁止、朝晩の体温測定、発熱や異常があるときは来院前に連絡をする等です。

ロッカールームが使えないことからパジャマで通院しています。最も大変なことはマスクが入手できないことでした。透析治療のため一日おきに通院するには、最低でも一ヶ月に13～14枚必要です。この様な状況が数ヶ月に及ぶとは想定していなかったため買い置きも少なく、感染が怖いのであちこちの店舗を探すこともできない状態でした。最近ではスーパーでも販売していますが、価格は以前より高めなので、買い置きとするには躊躇しています。

高齢者になって病気のオンパレード

〈後期高齢者・A〉

若い時は風邪で休んだこともない元気ででした。徹夜をしても翌日は出勤し、ふつうに働くことができました。

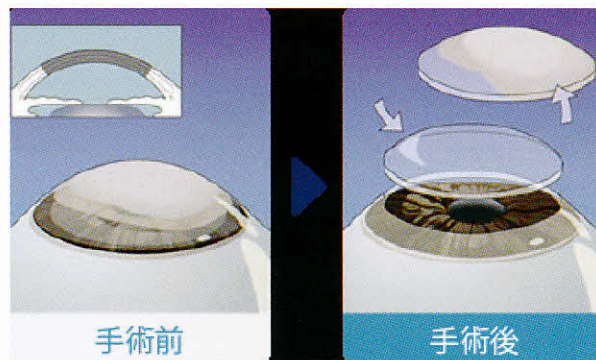
40代半ばに難病になりましたが、年に1～2回ほどMRI検査を受けて病気の進行状況を確認する程度でした。定年後、難病治療のため手術を受けましたが、その後は進行もせずに経過しています。

ところが前期高齢者になったころから、次々に病気に見舞われました。心筋梗塞では危うく命を落とすところを、救急搬送していただき一命を取り留めました。また、好酸球性肺炎では

血液中の酸素が80%を切り、酸素吸入や点滴で1ヶ月近く入院しました。肺の検査で、肺に水を注入され攪拌されたときは、死ぬような苦しみを味わいました。

また、前立腺肥大ではおしっこが丸1日出なくなり、七転八倒の苦しみを味わいました。

また、目も水泡性角膜症になり物がぼやけて見えるようになり、昨年角膜移植を受けました。もう一方の目も白内障が進み、年内に手術を受ける予定です。



3年前には、床屋で散髪中に失神し救急車で運ばれました。つい先日でも床屋で失神し、救急車のお世話になりました。心臓か肺の病気が悪化したのかと心配しましたが、どちらでもなく神経反射性失神という持病があることが分かりました。この病気は、神経反射性の失神時には交感神経が興奮せずに血圧が低下します。また、心臓を直接コントロールしている迷走神経の活動が活発になり心拍数が減少します。血圧・心拍数ともに非常に低下してしまうため、血液めぐりが悪くなり、脳や生命維持に必要な酸素や栄養素が減少してしまいます。これが、めまいや視覚障害・意識消失の原因になるのです。

いま、男性の健康寿命は72歳、平均寿命は82歳といわれていますので、日々反省しながら過ごしたいと思います。

クロスワードパズル

78号の答え：「一心同体」

カ	ガ	ミ		ツ	イ	タ	チ
ラ	イ	コ	ウ		マ	ネ	キ
ツ		シ	テ	ン		マ	ン
カ	タ		ン		シ	キ	
ゼ	ツ	ト		ド	ル		キ
	キ		タ	カ	シ	マ	ダ
ニ	ユ	ウ	サ	ン		ネ	テ
フ	ウ	ラ	イ		ユ	ー	

いつもたくさんのご応募ありがとうございます
ございます！正解者の中から4人の方に
抽選の上、図書カードをお送りしまし
た。今回は紙面の都合上クロスワード
パズルはお休みです。役員・理事改
選に伴い機関紙編集委員会も少し体
制が変わりました。今後ともよろしく
お願いいたします。

事務局便り



▼新型コロナの感染防止でステイホームをさせられた。3密にならないためとはいえ、体力も食も落ちた。デイサービスや通院を控えた人も少なくない。感染者を受け入れた病院では月1億円の赤字、最大7億円と全国自治体病院協議会が発表している▼新型インフルエンザ流行後の10年前に、厚労省がまとめた報告書の、国の意思決定議論のオープン化、国立感染症研究所・保健所の体制強化、PCRを含めた検査体制の強化、臨時休校のあり方の検討などもおさなりのまま▼国立感染症研究所の新規採用を抑制し、保健所を減らしてきた。その上、国公立の病院の統廃合も進めようとしている▼新型コロナ治療で、医療現場の医師や看護師などが感染リスクにさらされながら命がけで働いてきた。なのに、赤字の穴埋めに、職員の定期昇給を見送ったり、一時金の減額などを検討せざるを得ない病院もあると聞く。社会保障や福祉に手厚い国にしたいもの。

〈町田 毅 記〉

アステラス製薬は

“患者会支援活動”に取り組んでいます。

患者会活動を側面から、幅広くお手伝いするため、

2006年4月より社会貢献活動として取り組んでいます。

・公募制活動資金助成 ・ピアサポート研修

詳しくはホームページで！キーワードで検索してください。

アステラス 患者会支援

検索

【お問合せ先】アステラス製薬 患者会支援担当 電話番号 03-3244-5110

明日は変えられる。



アステラス製薬株式会社

www.astellas.com/jp/

編集人／前橋市新前橋町13-12 群馬県難病団体連絡協議会 TEL・FAX(027)255-0035
発行人／東京都世田谷区祖師谷3-1-17ヴェルドアラ祖師谷102号室 特定非営利活動法人 障害者団体定期刊行物協会 定価150円（会費を含む）

我が家の自慢



上：なな太郎 性別：男の子
下：レン 性別：男の子
動物愛護センターで保護
されてご縁があり我が家へ
(^^)♪
今では家族のアイドルで
す。



娘が小学生の頃プレゼントしてく
れたマッサージ券です。その娘も今
では、母親に…



かわいいペット、大切なもの お写真を募集中!!

こちらのコーナーでは、かわいいペットや、ご自分の大切にしてい
るものの写真を募集しています。ペットは“写真・名前・性別・
コメント”、大切なものには“写真・コメント”を添えて送ってくださ
い。尚、郵送での写真については、返却いたしませんのでご了承ください。

『我が家の自慢』送り先

- ・メールの場合
群馬連メールアドレス g-nanbyo@alpha.ocn.ne.jp
- ・郵送の場合
〒371-0843
群馬県前橋市新前橋町13-12 群馬県社会福祉総合センター内
群馬県難病団体連絡協議会 機関紙編集係

皆様からのお写真をお待ちしております。
今回は80号で掲載予定です。

今後の行事予定

・JPA全国いっせい街頭署名行動

と き：10月3日(土)
と ころ：イオンモール高崎

・出前「難病よろず相談室」in藤岡

と き：11月8日(日)
と ころ：未定

・第8回療養医療相談会 **新型コロナウイルス感染拡大防止のため**

と き：10月24日(土)
と ころ：県社会福祉センター

・出前「難病よろず相談室」in館林

と き：12月6日(日)
と ころ：未定



難病よろず 電話相談室

難病患者の悩みや相談を、
難病患者の仲間が親切に応じます

毎月第2・第4日曜日
午後1時～午後4時
TEL 027-255-0035

個人の秘密は厳守します。
まずは、気軽にお電話を！

機関紙編集委員の



美容院の帰りに思い立ってス
パーへ立ち寄った。車を降りて気が
付いた。マスクを持っていなかった
のだ。美容院ではマスクは邪魔にな
ると思い携帯もしていなかった。

後ろめたい気持ちのままハンドタ
オルで口を覆い店内へ。暫くして背
後から声を掛けられた。「すみませ
ん。ああ、しまった。マスクをせ
ずに入店したことを咎められるのか
と振り返ると、ヒジャブをつけた若
い女性が自身の鞆からマスクを一枚
取り出して私に差し出した。思いが
けないことに「ありがとうございます
」と何の躊躇いもなく受け取って
しまった。ともしっかりしたサー
ジカルマスクだった。異国の地で看
護か介護の仕事にでも就いているの
だろうか。笑顔で会釈をしながら去
る彼女に我に返り「ありがとうございます
」と助かります」というのがやっ
とだった。

私は咄嗟にそんな行動がとれるだ
ろうか。情けは人の為ならず。異国
で働く彼女に巡り巡って素敵な出来
事が起こりますように。 (小野)
※イスラム教徒の女性が頭や身体を覆う
布のこと